

# 「エコ・ファーストの約束」 進捗状況



大津市  
びわ湖バレイ(水仙)

当行は環境省が創設した「エコ・ファースト制度」において、全国で第7号、かつ金融業界初のエコ・ファースト企業として平成20年7月に認定を受けました。

平成20年度の「エコ・ファーストの約束」項目については、順調に推移しています。



「エコ・ファーストの約束」を交わした鴨下一郎環境大臣(当時)と大道頭取(右)

「CSRのしがぎん」をめざして

**用語説明**

**エコ・ファースト制度**  
環境省が業界のトップランナー企業の環境保全に関する行動を更に促進していくため、企業が環境大臣に対し、京都議定書の目標達成に向けた地球温暖化対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度として、平成20年4月に設けられたもの。

## 「エコ・ファーストの約束」進捗状況(2008年度)

- 「お金の流れで地球環境を守る」との気概で、環境対応型金融商品を積極的に推進します。
  - ◆本年4月から取り扱いした「カーボンオフセット定期預金 未来の種」により、定期預金額の0.1% (6百万円相当) の排出権を購入し、京都議定書の約束期間である5年間、国へ無償譲渡します。
  - ◆「カーボンオフセット定期預金 未来の種」で、皆さんからの地球温暖化防止への願いが込められたご預金を、温室効果ガス削減への取組に融資する「事業者向け環境配慮型融資「未来の芽」」を洞爺湖サミット開催にあわせ取り扱いいたします。
  - ◆紙資源を節約し、「学校ビオトープづくり」に貢献する「エコプラス定期」を2010年3月末までに550,000件推進します。
  - ◆お客さまの環境保全をお手伝いする環境対応型融資商品の「エコ&耐震住宅ローン」<sup>①</sup>、「エコ・クリーン資金」<sup>②</sup>、「琵琶湖原則支援資金」<sup>③</sup>、「カーボンニュートラルローン 未来よし」<sup>④</sup>を積極的に推進し、持続可能な社会の実現に努めます。
  - ◆琵琶湖をはじめとする地球環境保全への願いを込めた、「しがぎん琵琶湖原則」への賛同を広く呼びかけてまいります。
- 地球温暖化の防止に向けた取組を積極的に推進します。
  - ◆「クリーンバンクしがぎん」を合言葉に、省資源・省エネルギーの「エコオフィスづくり」に努め、温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)排出量を、当行全体で2010年3月までに2006年度比で15%削減します。
  - ◆環境成長経済で滋賀県の雇用創出と事業革新を牽引する、「滋賀エコ・エコノミープロジェクト」を実践し、2030年までにCO<sub>2</sub>排出を50%削減する低炭素社会の実現に貢献します。
  - ◆「エコビジネスフォーラム」、「エコビジネスマッチングフェア」を開催し、「環境力」と「金融力」の融合を目指し、環境ビジネスを積極的に支援します。
  - ◆設備並びに事務機器の省エネを推進するとともに、店舗は3R品や、省エネルギー機器、太陽光発電設備の導入など環境に配慮した仕様にします。
- 循環型社会の形成に向けた取組を積極的に推進します。
  - ◆行内の「リサイクルシステム」を活用し、紙・ゴミを年間500tリサイクルいたします。
  - ◆環境にやさしい「エコメール」を導入し、紙資源・ビニール袋等の廃棄物削減に努めます。

平成20年度 2,000t  
平成21年度 2,000t  
2年間で、合計4,000tの  
排出権を国に譲渡して  
います。

310,944件(P12)

ご賛同企業は累計で  
4,528先(P14)

「しが炭素基金」に資  
金を拠出し、低炭素社  
会の実現に寄与してい  
ます。(P19)

サタデー起業塾(P18)  
産学官・金の連携で「エ  
コビジネス」にチャレンジ



エコビジネスマッチ  
ングフェア(P18)  
来場者数 2,600名  
商談件数 818件



リサイクル(P8)  
501tの紙ゴミをリサイクル



エコメール(P8)  
取り扱い数 61,695通  
紙資源等削減量 956kg



平成20年7月に取り扱  
いを開始(P13)  
※ご好評いただき、取り扱い  
は終了しています。

①162件 ②19件  
③158件 ④108件

CO<sub>2</sub>排出量21.55%削減

「しがぎん浜町研修セ  
ンター」、「南草津パー  
ソナル出張所」ともに  
環境に配慮した仕様に  
しました。(P8・9)

